



潟上市章

かたがみ
Katagami

市議会だより

第45号



咲き誇るひまわりとユリの花（ブルーメッセあきた）

6月定例会

H28(2016)08.01

平成28年(2016年)
8月1日発行

- 6月定例会 …… 2～4
- 委員会報告 …… 5～7
- 一般質問 …… 8～11
6氏が市の方針をたず
- 臨時議会・賛否一覧…12～13
- 全国市議会議長会表彰…14

26,295万4千円

・公営企業会計補正予算 を可決

6月定例会は、6月13日から23日までの11日間にわたり開催されました。
一般質問者6名、審議した議案は、報告案件4件、条例案1件、単行案件4件、同意案件3件、一般会計補正予算2件、特別会計補正予算6件を原案どおり可決しました。

平成28年度 各会計補正予算

■ 6月定例会に計上された補正予算の主なもの

(単位：千円)

項 目		補 正 額
一 般 会 計 (第 2 号)	地方創生加速化推進団体補助金	7,830
	コミュニティ推進協議会活動費補助金 (昭和南部コミュニティセンター備品購入)	2,500
	地域公共交通活性化協議会負担金	2,987
	防災・健康拠点施設(旧八郎潟ハイツ)整備事業費【設計等委託料】	33,548
	屋内ゲートボール場(すぱーく天王)施設維持管理費補助金	7,953
	年金生活者等支援臨時福祉給付金	18,000
	ねんりんピック秋田2017潟上市実行委員会補助金	3,089
	貸工場改修及び下水道工事	20,583
	津波ハザードマップ更新	3,262
	芸術文化振興事業補助金(秋田子ども和楽器合奏団：日本伝統音楽ドイツ公演)	1,877
(第 3 号)	地域密着型サービス施設等整備事業費補助金	123,830
	介護施設開設準備経費補助金	18,009
国保	国保システム改修委託料	967

■ 補正後の各会計の予算額

(単位：千円)

会 計 名		補 正 額	補正後の予算額
一 般 会 計	第2号	121,115	14,827,375
	第3号	141,839	14,969,214
国民健康保険事業特別会計		1,439	4,341,162
後期高齢者医療特別会計		716	290,265
介護保険事業特別会計		△ 5,750	3,765,185
下水道事業特別会計		△ 663	1,296,589
水道事業会計	(収益的支出)	13,634	561,721

◆◆◆ 2016年 ◆◆◆
6月定例会

6月13日～23日

平成
28年度

一般会計補正予算 特別会計補正予算

報告案件

〈4件〉

- 平成27年度一般会計予算の繰越明許費繰越計算書
- 平成27年度一般会計予算の事故繰越し繰越計算書
- 平成27年度下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算書
- 平成27年度水道事業会計予算の事故繰越し繰越計算書

単行案

〈4件〉

- 財産の取得について（建物及び建物の付属設備等）
- 財産の無償貸付けについて（土地、建物及び建物の付属設備等）
- 工事請負契約の締結について（潟上市デジタル防災行政無線更新工事）
- 工事請負契約の締結について（飯田川小学校大規模改修工事）

財産の取得・無償貸付け についての議案

誘致企業の操業施設・用地の取得

◆取得する財産

所在地 潟上市天王字細谷長根84番地1
取得価格 5,475万6,000円（税込）
契約相手方 株式会社むつみワールド

◆無償貸付け

貸付け相手方 山本精機株式会社
貸付け期間 契約の日から5年間

契約締結議案 （工事請負契約）

◆潟上市デジタル防災行政無線更新工事

契約者 株式会社ハムシステム庄内
秋田営業所
契約金額 2億1,168万円
落札比率 96.82%
工期 平成29年3月21日

◆飯田川小学校大規模改修工事

契約者 むつみ建設株式会社
契約金額 3億7,260万円
落札比率 96.83%
工期 平成29年3月3日

6月定例会に提出された議案等

◆条例の改正

全案可決

- ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◆人事案件

●教育委員会委員

加藤 裕 一氏 **再任**

(天王字二田)

◆陳情

不採択

- ・TPP交渉に関する陳情
- ・「平和安全保障関連法」の廃止を求める陳情書

◆補正予算

全案可決

- ・一般会計補正予算(第2号)
- ・国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- ・介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- ・下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- ・水道事業会計補正予算(第1号)

●人権擁護委員候補者

菅原 義 行氏 **再任**

(昭和大久保字新関堰の外)

藤 盛 宗氏 **新任**

(天王字長沼)

◆陳情

継続審査

- ・沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情

(総務文教常任委員会)

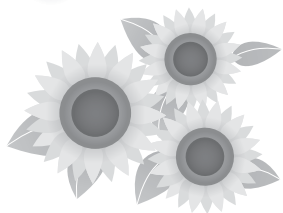
◆陳情

採択

- ・教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について
- ・「子どもの医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止を国に求める」意見書提出の陳情書

●追加提案

- ・一般会計補正予算(第3号)



総務文教

市はどう答えたか

委員長 中川 光博
副委員長 佐藤 義久
委員 堀井 克見
委員 藤原 幸雄
委員 戸田 俊樹
委員 児玉 春雄
委員 伊藤 正吉

● 一般会計補正予算
(第2号)

問 地方創生加速化推進団体補助金の内容は。

答 草木谷を守る会への本年度限りの補助金で、草木谷の稲わらや市内果樹園で発生する商品価値のない果物を大森山動物園にゾウの餌として寄贈する代わりにゾウの糞を提供してもらい、有機肥料として草木谷での稲作に使用し、資源循環型農業を実施します。そこで生産された米をブランド米とするほか、地元酒造会社での酒づくりにも使用するものです。

問 地域公共交通活性化協議会負担金の内容と手法は。

答 マイタウンバスの再構築等のための計画素案の策定、アンケート調査の委託・協議会委員への報酬に充てる負担金です。計画の策定はアンケート調査の結果を踏まえ本市における交



草木谷の田植え

通課題を分析した上で、計画素案を作成し、協議会委員からの意見聴取に基づいた計画づくりを進めます。

問 不動産鑑定委託料については藤原記念病院に関わる土地を売却するためにを行うとのことだが、大きく政策転換になりかねない要素がある。今後の周辺地域医療のあり方など多面的に捉え民意を参酌して決定すべきでは。

答 今回の鑑定は、今すぐ売却するのではなく、あくまでも今後の参考とするために鑑定評価を

実施するものです。

問 防災健康拠点施設整備委託料と事業の推進体制については。

答 旧八郎潟ハイツ跡地への整備を予定している施設の設計等委託料で、事業は県の交付金を活用した事業ではあるが、実施主体は潟上市であり、本市が必要とし、本市が実施したいものを行うものであります。

問 旧飯田川庁舎の議場改修は、当局が検討している社会福祉協議会が活用するための改修か。

答 旧飯田川庁舎の旧議場は、他の部屋と違ってカビの匂いがひどく建物としての状況が悪くなり、カビを抑えて通気性を良くしないとほかに広がる恐れもあるため、今回議場のみを改修するもので、社会福祉協議会が入るためとは関係はありません。

社会厚生

市はどう答えたか

委員長 西村 武
副委員長 藤原 典男
委員 佐々木 嘉一
委員 千田 正英
委員 大谷 貞廣
委員 菅原 久和

●一般会計補正予算 (第2号)

問 現在潟上市における個人番号カードの交付状況は。

答 個人番号カードについては、5月末現在の申請者が2,218人、このうち1,212人に交付済で交付率は55%と、全国平均の42.7%を上回っております。

問 ねんりんピック実行委員会の補助金があるが、リハーサル大会の内容は。

答 参加チームは東京都を除く東日本14道県から、46チームの参加予定で経費としては、控所となるテントや仮設トイレ、音響設備等のリースのほか、プログラム印刷、審判謝礼、スタッフの昼食代等です。

問 実施会場及び期間は。

答 長沼球技場において、リハーサル大会は平成28年9月17日、18日です。本大会は平成29年9月10日、11日に実施します。

世帯を調査する予定です。

問 屋内ゲートボール場施設修繕工事の内容は。

答 屋内ゲートボール場すばやく天王の修繕工事の内容として平成27年2月の爆弾低気圧で破風部分の鉄板の落下や全体的に腐食が進んでおり、軒天全般の工事となります。

●国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

問 国保システム改修は、県に設置するシステムにデータを送れるよう、市の既存システムを改修するのか。

答 平成30年度から県が財政運営の責任主体となり、市町村とともに国民健康保険の運営を行う制度改正が実施されることに伴い、国保システムを改修するものです。



第1回潟上市ベタンク大会

問 子どもの貧困対策整備計画は、子どもの将来が生まれ育った環境によつて左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健康やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均等など貧困対策を総合的に推進するものです。アンケート調査は、保護者の就労状況や経済状況、子どもの養育環境や生活状況等を総合的に調査するもので、19歳までの子どもを持つ世帯が対象で、3千世帯のうち無作為抽出により600

産業建設

市はどう答えたか

委員長 小林 悟
 副委員長 菅原理恵子
 委員 鏡 仁志
 委員 澤井昭二郎
 委員 鈴木斌次郎
 委員 伊藤 榮悦

● 一般会計補正予算
 (第2号)

問 青年就農給付金事業の給付期間、または受給要件は。

答 給付期間は5年となっており、給付終了後、3年間は状況報告が必要となっております。受給要件は、本市認定農業者の所得額、410万円の半額、205万円以上を目標に所得計画を立てていただくことになっております。

問 貸工場改修及び下水道工事については。

答 屋根塗装835万円、外壁塗装783万2千円、事務室解体43万円で、床面の補修については、入居企業の山本精機株式会社で実施します。また、下水道工事については、現在は下水道が設置されておらず、現存柵の撤去を含み、25mほど離れているマンホールか

ら引込工事を実施します。

問 スサノオの館の修繕については。

答 階段や床が腐食しており、冬期間の進行が予想以上でした。4月初旬に確認し、危険な状態にあり修繕するものです。



改修予定の貸工場

災害対策と財政について



藤原 幸雄
議員

質問 大震災に備えて財政の許可範囲内で積み立てることを提言する。本市は幸いにも昭和58年以來大震災はなく、安心しているが、災害は忘れた頃にやってくる、と申されている。万に備えての考えは。

答弁 国では防災に関する責務を明確化するため、国、都道府県、市町村ごとに防災に関する計画を策定し、それを実施するとともに、各実施責任主体のすべき役割や権限を規定しています。本市の地域防災計画では大規模災害等が発生した場合、公共施設の災害復旧計

画として土木、農林水産、社会福祉、学校教育等の各施設の復旧事業計画を推進することになっています。本市の財政調整基金条例により、基金を積立てしています。災害が生じた場合の基金の処分や、災害により生じた経費の財源等に基金を充てることができると規定されています。

災害対策に対する基金の目標額は難しく現段階では、財政調整基金の充実を図っていくことが、基金運用の面でも現実的な対応策と考えています。

幼稚園児と保育園児に対する給食費無償化について

質問 少子高齢化と人口減少は市の活力に影響するものと推察する。保護者の負担軽減の考えは。

答弁 ①幼稚園は保育料と別に定



保育園の様子

額で給食費を負担していますが、保育園は保育料の中に給食費を含んでいます。保育園の保育料は子

どもの保護者の収入状況に応じて決定するため、一人ごとの給食費の算定が難しい。

②幼稚園と保育園は給食費が公費で負担され、在宅の未就園児は保護者が自己負担することになり、広域入所でも他市町村からの施設入所をどのように調整を図るか。保護者負担の公平性に配慮の必要性。

③昨年4月の子ども子育て支援新制度の施行から該当要件の違いから多子世帯の保育料が2人目から半額、3人目から無償化等。

④主食と副食の完全給食を提供できる環境を整えている施設は少なく一律でない。

以上のことから、無償化は現状では大変困難です。

ウンバスの改善について



伊藤 正吉
議員

質問 ①交通不便地域や空白地域の解消か。②公共交通へのアクセスや公共施設、通院、買い物などの生活支援か。③高齢者や障がい者などの公共交通の移動確保なのか。

方法等の基準について課題は。

答弁 狭隘道路での運行はデマンド型乗合タクシー導入が考えられます。ルートやダイヤの見直しは運輸支局への届け出が必要。事業評価などの基準については、路線によっては廃止することも考えられるので、交通弱者に配慮しながら運行しており、一定の基準に基づいた見直しは考えておりません。

質問 ①住民モニター制度の導入は。②地域公共交通協議会の設置

す。⑤今年2月に低床バス車両を購入、バス停は順次更新していきたいと考えております。

若年層の雇用対策について

質問 ①中学校のキャリア教育への助成金制度は。②地元卒業生が円滑に就職できるように支援対策は。④空き店舗を活用して創業者の場合の優遇制度は。⑤IT



若年層の雇用対策（昭和工業団地）

安全「防災」・安心「健康」 潟上プロジェクト～八郎潟ハイツ跡地利用計画は

マイタ見直しと

市政を問う

6月定例会

KATAGAMI



佐々木嘉一 議員

質問 防災と健康という政策を必要とする経緯と背景は。

答弁 過去の震災の発生状況、予想されている大規模地震への対応は本市の課題です。八郎潟ハイツ跡地は広域的視点から救助基地として最適。健康の視点は、本市は比較的若年層が多く、若いうちから運動習慣を定着させ生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図るための拠点として整備を図ります。

質問 予算計上した設計委託料3,300万円と予定事業費8億

質問 狭隘道路での運行、ルート及びダイヤの見直し、事業評価の

答弁 ①から③まで全てを解消できるような運行するには多額の財政負担が伴います。本市のマイタウンバスは、民間バス事業が廃止した路線の代替措置であること、高齢者等の通院や最寄駅までの移動手段であることに主眼を置いて運行しております。

質問 8千万円の関係は。

答弁 本プロジェクトで想定する地質調査、旧ハイツ解体、予定建築物（防災機能、健康機能、備蓄庫）、付帯施設、外構等8千万円です。財源は、県補助金2億円と起債（合併特例債）の活用を想定しています。今後県との協議により変更もあります。

質問 本プロジェクトの検討段階における市民参加は。

答弁 平成26年6月に飯田川地区地域審議会、また飯田川地区自治会長に説明会を開催し意見の一致をみました。その後議事に報告更に飯田川地区自治会長並びに飯田川婦人会役員に説明をしたほか、市広報、マスコミによる周知を図りました。

質問 本市の上位計画である市総

答弁 ③利用実態調査の考えは。④現行路線の再編は。⑤低床バス車両の導入とわかりやすいバスの停留所の整備は。

答弁 ①モニター制度の導入は考えておりません。②これまでの地域公共交通会議を今回の補正で協議会に移行します。③毎年度、乗降調査を実施しています。④今年度地域公共交通網形成計画の中で示していきたいと考えております。

質問 完成後の管理運営は。

答弁 現時点で施設の管理、運営は決まっています。災害時及び平時の両面から今後検討します。

質問 プロジェクトの成果指標並びに費用対効果の予測は。

答弁 本施設の成果指標は平成31年度年間施設利用者数は1万5,400人と予測しています。そのうち健康分野の利用者は8,600

ン、Uターン等の人材育成、確保については。

答弁 ①中学2年生を対象に「キャリアスタートウィーク推進事業」を行っています。②雇用機会の拡大、地域経済の発展を目的に雇用奨励金制度を実施しています。③新卒者を対象に「秋田県合同就職面接会を実施し幅広い支援体制が構築されています。④空き店舗に関する優遇制度は実施して



八郎潟ハイツ跡地施設整備予定図

合計画や健康かたがみ21と同プロジェクトの整合性は。

答弁 「防災対策」「健康づくり」は総合計画に記載され、市の将来像実現のための基本目標に記載されています。健康かたがみ21には「社会生活に必要な機能を保持し自立した日常生活を送る期間（健康寿命）を伸ばす」と記載されています。

0人、自主防災組織率は60・1%と想定しています。また本プロジェクト期間中は、県との共同プロジェクトチームによって事業の成果を計画、実行、評価、改善策検証サイクルにより運営、管理されることとなります。

いないが、今後商工会と連携し検討します。⑤県において「Aターン就職相談会」があり、このような機会を通じて企業の人材確保やAターン希望者の就職機会の創出が図られています。

食品ロス削減について



菅原理恵子
議員

質問 「フードドライブ」設置期間等は。

答弁 フードドライブ専用ボックスを通年設置し、継続実施します。市で回収した食料品は、毎週金曜日に、フードバンクあきたが回収し、潟上市民はもとより、県内で食べることに困っている方々を支援するものです。

質問 第3次食育推進基本計画の食の循環を意識した食育推進は。

答弁 学校では、「食育」をテーマに健康の保持・増進や人間関係の育成、地域の食と文化などの学

習を、教科等の指導を関連させて年間計画を作成し、創意ある教育課程の中で実施しています。今後学校栄養士や栄養教諭の献立作成はもとより、給食便りや栄養指導などを通して、「食品ロスの削減」に係る啓発活動を進めてまいります。

質問 未利用備蓄食品のフードバンクへ寄付等の検討は。

答弁 本市では、「災害発生時の相互協力等の協定」により、協定事業者より食品を確保、配布する計画となっており、防災備蓄品の供用・用途の性質上、賞味・消費期限前の食品については、市民の防災意識向上のため、防災訓練時での活用、訓練参加者・参観者に配布のほか、小・中学校の防災教育、町内会や自主防災組織の活動等への提供など防災関連の用途に

活用することが望ましいと考えています。「フードドライブ」の理念や活動状況については理解しておりますが、県内市町村の動向を注視しながら検討します。



庁舎1階に設置の「フードドライブ」

雑誌スポンサー制度導入について

質問 図書購入費の財源確保と、地元企業PRなどにつながる「雑誌スポンサー制度」の導入は。

答弁 「雑誌スポンサー制度」につきましても、市の財政負担を増

新生児聴覚検査助成について

質問 生後すぐに難聴を発見し、早期療育につなげる「新生児聴覚検査」の公費助成の検討は。

答弁 新生児の聴覚検査については、早期に発見し適切な指導を受けることで言葉の発達にも良い影響を与えるなど、重要な検査。本市の出生率は、26年度206人、27年度192人となっており、初回検査費用の全額助成については、来年度実施に向けて検討します。

対策会議条例の ついて



鑑 仁志
議員

質問 潟上市は、交通安全意識が希薄で特に飲酒運転が土地柄多発している。秋田県飲酒運転追放競争においても25市町村中、24位で



交通安全協会の活動の様子

安全計画を策定し、事故率の高い高齢者を中心に啓蒙活動の実施、飲酒運転の撲滅など地域ぐるみの取り組みを呼びかけ、さらなる交通安全対策を推進します。

マイタウンバスの運行について

質問 マイタウンバスを利用したが、バス停とバス停の中間に位置

社、さらに交通状況や安全性の観点から五城目警察署との協議も必要となります。マイタウンバスも交通量の少ない路線では、「フリー乗降」を一部導入していますが、飯田川地区は交通量が多く危険であり「フリー乗降」はできません。新設された「大久保・飯田川線」の利用者は一年間で約3,500人であり、極端に少ない路線もあります。少子高齢化が急速

国民健康保険事業の都道府県単位の広域化について



藤原 典男
議員

質問 国民健康保険事業の都道府県単位の広域化の内容は。

答弁 平成30年4月1日より県が国保財政運営の責任主体となり安定的な財政運営や効率的な事業の確保など制度を安定化させることと理解しております。国保の構造的な問題として65歳から74歳までの加入割合が高く医療水準も高いこと、加入者一人当たりの所得水準が低い割には保険税負担が重いことや市町村間での格差が存在します。保険税の賦課方式は所得割、均等割、平等割で将来は県内統一の税を想定しております。低所得

潟上市交通安全運用に

ある。平成17年3月22日、潟上市交通安全対策会議が施行されたが、細部施行項目が実施されていない。運用業務について主導を示すべきでは。

答弁 交通安全対策会議の無開催をお詫びします。潟上市総合計画に基づき安全なまちづくりを目指し、各種団体と連携し交通安全対

策に取り組んでいます。平成16年度の交通事故件数は131件、27年度は56件で76件の減少です。飲酒運転の検挙者数は16年度96件、27年度は13件となり83件の減少です。関係機関との連携で24位ながらも一定の経過は得られているものと考えます。今後、秋田県が策定する計画に基づき、本市の交通

する病院まで歩くのが容易ではない。買い物袋を両手に持ってバス停から家までたどり着くのは容易ではないとの声がある。バス停の再考、また利用人数及び経費上からワゴン車への変更や運行順路についての見解は。

答弁 秋田中央交通運行の五城目線バス停を併用しておりバス会

に進展する中で、交通弱者の通院や、買い物など生活の足を守るため、今後、地域公共交通活性化協議会を設置し、市民やバス利用者を対象としたアンケート調査を予定しております。

利便性が高く、持続可能な交通体系の確立にむけて取り組んでまいります。

者に対する2・5・7割の軽減、減免、一部負担金免除や高額医療費は従来どおり市町村の判断と思いますが、方向性は未定です。子どもの医療費助成を行った市町村への国保国庫負担金減額措置は平成29年度より厚労省が見直しを進めております。

自主防災組織について

質問 本市の組織状況や取り組みは。

答弁 本市では112自治会のうち42自治会が自主防災組織を立ち上げており、率は37・5%です。

活動内容はそれぞれの地域に見合った防災訓練、救急救命講習会、消火訓練、炊き出し訓練など行っております。現在、秋田県市町村未だづくり協働プログラムにより旧八郎潟ハイツ跡地に建設予定の

マイタウンバスの運行について

防災と健康の拠点施設で防災リーダー養成研修など行い、自主防災組織率向上に努めたいと考えております。

質問 出戸地域の方からマイタウンバスを二田・追分線でも運行の要望があるが。



マイタウンバス

答弁 仮に一日5往復で運行した場合には一年間の運行費は約1,500万円と想定されます。現在中央交通の追分線と並行して運行すると追分線の利用者減が予想され路線廃止で秋田市への交通手段を失うことになりかねません。潟上市地域公共交通網形成計画の策定を進めてまいります。

通学路の街灯整備について

質問 子どもが帰宅時に通学路が暗くて怖いと街灯整備を望む声があるが。

答弁 地域やPTAなどの会議に積極的に参加し意見や要望を伺いながら通学路に対する安全対策に取り組んでおり、設置要望があれば調査を行い早急に対応してまいります。

5月臨時会各議員の賛否一覧 (全会一致を除く)

(〔○〕：賛成、〔×〕：反対、〔欠〕：欠席、〔議〕：議長)

会派名	議案等		承認 第2号
	氏名		
新生クラブ	代表	小林 悟	○
		千田 正英	○
		伊藤 正吉	○
政友平成会	代表	大谷 貞廣	○
		児玉 春雄	○
		澤井 昭二郎	○
改革クラブ	代表	佐々木 嘉一	○
	副代表	戸田 俊樹	○
		鈴木 斌次郎	○
		菅原 久和	○
		中川 光博	○
新光会	代表	藤原 幸雄	○
	幹事長	西村 武	○
		鏡 仁志	○
会派に属さない	日本共産党	藤原 典男	×
	公明党	菅原 理恵子	○
	生新会	堀井 克見	○
	新星だるま会	佐藤 義久	○
	議長	伊藤 榮悦	議
結果			承認

※承認第2号 専決処分の承認について
(市税条例等の一部を改正する条例)

第2回臨時議会

5月27日開催

第2回臨時議会は5月27日に開催され、専決処分3件、工場等設置奨励条例の一部を改正する条例、一般会計補正予算を可決しました。

◆議案の内容

●専決処分の承認について

- ・固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例
- ・市税条例等の一部を改正する条例
- ・国民健康保険税条例の一部を改正する条例

●工場等設置奨励条例の一部を改正する条例(案)について

全会一致可決

●一般会計補正予算(第1号)

全会一致可決

補正予算の総額は8,626万円
の追加で、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ147億626万円とするものです。

一般会計補正予算(第1号)について

主な内容

- ・工場用地等取得費 8,596万1千円
- ・工場用地測量等委託料 29万9千円

平成28年

6月定例会各議員の賛否一覧 (全会一致を除く)

(〔○〕：賛成、〔×〕：反対、〔欠〕：欠席、〔議〕：議長)

会派名	議案等		議案 第65号	議案 第66号	同意 第1号	陳情 第15号	陳情 第4号
	氏名						
新生クラブ	代表	小林 悟	○	○	○	○	○
		千田 正英	欠	○	○	○	○
		伊藤 正吉	○	○	○	○	×
政友平成会	代表	大谷 貞廣	○	○	○	○	○
		児玉 春雄	○	○	○	○	○
		澤井 昭二郎	○	○	○	○	○
改革クラブ	代表	佐々木 嘉一	○	×	×	○	○
	副代表	戸田 俊樹	○	×	○	○	○
		鈴木 斌次郎	×	×	○	○	○
		菅原 久和	×	×	○	○	○
		中川 光博	○	○	○	○	○
新光会	代表	藤原 幸雄	○	○	○	○	○
	幹事長	西村 武	○	○	○	○	○
		鐘 仁志	○	○	○	○	○
会派に属さない	日本共産党	藤原 典男	○	○	○	×	×
	公明党	菅原 理恵子	○	○	○	○	○
	生新会	堀井 克見	○	○	○	○	○
	新星だるま会	佐藤 義久	○	○	○	○	○
	議長	伊藤 榮悦	議	議	議	議	議
結果			原案可決	原案可決	同意	不採択	不採択

※議案第65号 工事請負契約の締結について（潟上市デジタル防災行政無線更新工事）

議案第66号 工事請負契約の締結について（飯田川小学校大規模改修工事）

同意第1号 教育委員会委員の任命について ※記名投票による賛否採決

陳情第15号 TPP交渉に関する陳情

陳情第4号 「平和安全保障関連法」の廃止を求める陳情書

全国市議会議長会表彰

6月定例会において、全国市議会議長会 第92回定期総会で永年勤続議員として表彰を受けられた5名に対し、本会議場で伊藤議長より伝達が行われました。
(町議会議員の勤続年数は2分の1換算です。)

永年勤続25年以上



澤井昭二郎 議員

永年勤続20年以上



藤原 幸雄 議員

永年勤続20年以上



西村 武 議員

永年勤続10年以上



小林 悟 議員

永年勤続10年以上



中川 光博 議員

編集後記



平等に、一人でも多くの人に還元されることを期待して「先行販売引換券」を発行し、今年もプレミアム付き商品券を販売いたしました。お手にされましたか。世界を揺るがす、英国EU離脱という投票結果には、離脱派政治家の無責任な言動があったと、現地報告されています。政治家たちの無責任が不要に生じた大混乱であります。先月10日に举行された参議院選挙では、期日前投票率が秋田県で全国最高の29%となりました。また、「18歳選挙権」が適用され、新たに有権者となった人は約240万人。前述のように、無責任な政治家に惑わされることなく、正しい選択肢を大いに期待いたします。
(菅原理恵子 記)